「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト活動報告

活動日　2021 年　10 月　13 日～　2021 年　10 月　13 日

活動名	加藤登紀子＆Yae　半農半音楽 森里川海をつなぎ、支えていくために語り、そして歌う	
活動団体名	タカフジグループ・㈱タカフジ／ArtTable いろのわ／愛彩ファーム九重	
活動目的	ヒトに必要不可欠である「食」そして「農業」を通じて、普段の生活に少しでも『環境負荷の少ない』を取り入れる事を意識してもらい普及につなげるために、生産者の取り組みや食の安全性などをディナー、トークセッション、音楽という形で一般参加者に伝えることを目的としてイベントを開催した。	
活動内容	鴨川自然王国（当プロジェクトアンバサダー”Yae”さん）の有機食材、タカフジグループ：愛彩ファーム九重の温泉パプリカ（脱・化石燃料農場）、大分県内の有機認証食材などを使用したディナー。その全ての食材及び生産者紹介を行い、更に情報記載された資料も参加者全員に配布。 ディナー終了後には、加藤登紀子さん、Yae さんらをステージに招きトークセッション。鴨川自然王国の設立経緯や現在の取り組みについても対談し加藤登紀子・作詞曲「土に帰る」などを披露。土の日ライブ活動や大収穫祭イベントについてもご紹介いただき、環境・農業・地域・音楽を取り入れた「豊かな生活」が持続可能であるようにとステージからメッセージを伝えた。	
活動写真		
写真説明	トークセッションの様子	環境負荷の少ない食材のタワー
活動効果	普段の生活に一番近いところにある「食」から、著名なアーティストと共にメッセージを伝える今回の取り組みは、参加者にとって有意義だったと多数の意見があった。改めて地域や環境などについて意識してもらえて、そして食を支える生産者の想いをつなぐ役割が果たせたと思う。	
今後の展望	１度きりでこのようなメッセージイベントを終えるのではなく、継続的に提案することで「環境・地域・農業・音楽」を包括的に付加価値化し、持続可能な社会づくりに貢献できる活動を続けていきたい。	